

広島県事業所工賃向上計画（令和6年度～令和8年度）

作成年月日

2024/11/5

変更年月日

1 事業所基礎情報

事業所番号	3410500809		
法人名	株式会社ライフハック	法人代表者名	光田 将章
事業所名	らびんぐるつく	利用定員	10名
事業所住所	〒737-0154 呉市仁方棧橋通1493-197		

2 作成者情報

管理者（責任者）	眞田 崇	担当者	森 温人
電話番号	0823-79-6910	e-mail	mitsuta@lifehack-inc.com

3 目標工賃の設定

月額

※令和6年度から月額のみを設定に変更されています。

4 目標工賃

(単位：円)

区分	令和5年度	令和5年度	差 額	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	目標額	実績額	実績-目標	目標額	目標額	目標額
月額		#DIV/0!	#DIV/0!	60,819	61,504	62,238

(注) 目標額は、国の指針（令和6年3月29日障発0329第42号厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知）に基づき、次の項目を勘案して設定すること。

- 各事業所の令和5年度平均工賃実績
- 地域の実情を踏まえ、障害年金と合算して障害者が地域で自立した生活を実現するために必要な収入
- 地域の最低賃金や一般雇用されている障害者の賃金
- 各都道府県の目標工賃

5 収支計画（実績）

(単位：円)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績額	計画額	計画額	計画額	
収支計画（実績）	歳入	0	8,040,000	14,000,000	14,100,000
	年間売上額		8,040,000	14,000,000	14,100,000
	工賃変動積立金				
	設備等整備積立金				
	その他収入				
	歳出	0	8,029,271	13,925,045	14,065,973
年間工賃支払総額		6,811,776	11,808,768	11,949,696	
運営経費		459,495	816,277	816,277	
工賃変動積立金					
設備等整備積立金					
その他支出		758,000	1,300,000	1,300,000	
平均工賃の算出	延べ支払対象者数 (各月支払対象者の合計) ①				
	年間延べ利用者数②		2,336	3,968	3,936
	延労働時間③（参考）		9,344	15,872	15,744
	開所日数④		146	248	246
	開所月数⑤		7	12	12
	年間工賃支払総額【再掲】⑥	0	6,811,776	11,808,768	11,949,696
	平均工賃月額（旧算定方式）※ (⑥÷①)	#DIV/0!			
平均工賃月額（新算定方式）※ (⑥÷(②÷④)÷⑤)	#DIV/0!	60,819	61,504	62,238	
平均工賃時間額（参考） (⑥÷③)	#DIV/0!	729	744	759	

※令和5年度平均工賃月額は、旧算定方式（参考値）と新算定方式それぞれで算出すること。

※令和6年度からの平均工賃月額は、新算定方式で算出すること。

6 就労（生産）活動の内容

(1) 就労（生産）活動の分野

ア 現在行っている就労（生産）活動（令和5年度実績）（複数選択可）

① 菓子製造・販売		⑪ リサイクル事業（空き缶・ペットボトル・プラ等）	
② パンの製造・販売		⑫ 郵便物等の発送（封入・仕分け・発送）	
③ 弁当・惣菜の製造・販売		⑬ 軽作業（部品組立・検品・袋詰・シール貼り等）	
④ その他の食品の製造・販売		⑭ 農作業請負（農作業施設外就労）	
⑤ 農産物の製造・販売		⑮ その他施設外就労	
⑥ 雑貨製造・販売		⑯ PC関係（データ入力・WEB・デザイン等）	
⑦ レストラン・飲食店		⑰ その他（下記に具体的に記載）	
⑧ 印刷			
⑨ 清掃・洗浄・洗車			
⑩ クリーニング			

※令和5年度に行っていた就労（生産）活動に「○」、その他は、具体的内容を記載の上、「○」を選択してください。

イ 上記のうち、売上上位3位の状況（令和5年度実績）

順位	分野	売上額（円）	活動内容（製品、請負作業等の具体的内容）	施設外就労
1				
2				
3				

(2) 施設外就労の実施状況

区分	令和5年度
	実績
実施の有無	

(3) 在宅就労の実施状況

区分	令和5年度
	実績
実施の有無※1	
在宅利用者の割合※2	

※1 運営規程に在宅で実施する訓練及び支援内容を規定している場合は「有」とすること。

※2 在宅利用者の割合は、毎年度3月の実利用者数に占める常時（利用日数のうち概ね6割程度以上）在宅で実施する訓練及び支援を受けている実利用者数の割合を記入してください。
（例：3月の利用者15名のうち1名が在宅利用者の場合：1名÷15名＝6.7%）

(4) 農福連携の実施状況

区分	令和5年度
	実績
実施の有無	
開始年度	
農福連携の収入（売上）額（円）	
全体売上に占める割合	#DIV/0!

（注）令和5年度の実施の有無を記載すること。

※1 開始年度は実施「有」の場合に記載（例：令和2年度から実施している場合は「令和2年度」、令和5年度から実施している場合は、「令和5年度」、実施していない場合は「-」とすること。

※2 農福連携の収入（売上）額は、実施の有無が「有」の場合は、令和5年度の実績額を記載すること。

7 就労（生産）活動の現状、課題、具体的な取組方策

(1) 現状及び工賃向上での課題（令和5年度の状況）

ア 現状及び工賃向上での課題（総括）

【就労（生産）活動における現状と課題について、具体的に記載してください。】

イ 工賃向上のために解決すべき課題事項（複数選択可）

① 魅力的な商品の開発ができない		⑥ 生産性が低下した利用者が増えている	
② 販売（受注）先が限定されている（新規開拓ができない）		⑦ 作業に入れない利用者が増えている	
③ 商品を作っても売れない		⑧ 職員の作業負担が増えている	
④ 販売（受注）単価が低い		⑨ 職員のスキルが十分ではない	
⑤ 単独受注が難しい（他事業所との繋がりが無い）		⑩ 企業との連携ができていない	
⑪ その他（ ）			

※工賃向上のために解決すべき課題事項に「○」、その他は、具体的内容を記載の上、「○」を選択してください。

(2) 令和5年度の工賃向上の取組の点検・評価

【令和5年度の目標工賃の達成状況の点検及び評価について、具体的に記載してください。】

(3) 令和6年度以降、計画している改善策

※(2)の点検・評価結果を踏まえて記載

ア 工賃向上のために計画している改善策（複数選択可）

① 商品企画力の向上		⑥ 作業工程の見直し	○
② 販路開拓	○	⑦ 利用者のためのICT機器の導入	
③ 販売力の向上		⑧ 職員の負担軽減のためのICT機器等の導入	
④ 販売価格の見直し		⑨ 管理者・職員への意識啓発	
⑤ 他事業所とのネットワークの構築		⑩ 市町・企業、他事業所との連携	
⑪ その他（ ）			

※上記の取組点検・評価の結果、工賃向上のために取り組む事項を「○」、その他は、具体的内容を記載の上、「○」を選択してください。

イ 改善に取り組む就労（生産）活動と取組内容（重要な取組3つまで）

1	活動内容	トマト栽培とそれに付随する業務
	改善策	②販路開拓
	改善に向けた取組内容	集客力のある店舗との交渉を行う。成立すれば、単価向上も行う。
2	活動内容	自動車部品の組み立て
	改善策	⑥作業工程の見直し
	改善に向けた取組内容	流れ作業のラインで、4人編成のところを6人編成で行い、生産性向上について確認を行う。
3	活動内容	トマト栽培とそれに付随する業務
	改善策	⑥作業工程の見直し
	改善に向けた取組内容	日常点検の徹底（特に、水分不足で枯れた原因となった栽培ベッドの水分チェックのやり方とチェック場所を増やして、再発防止に努める）

※改善に取り組む活動と改善の具体的内容について、重要と考えるものを3つまで記載してください。

(4) 各年度に取り組む具体的な方策

ア 令和6年度に取り組む具体的な方策

(3)の内容を踏まえ、目標工賃を達成するために令和6年度に取り組む具体的な方策を記載してください。
トマト栽培は年間売上500万円弱の実績が過去にあったことから、大きな失敗が無ければ、前年度売上より2割増が見込める。水の管理と湿度の管理を徹底して、1年を通じて収穫できるように取り組む。

イ 令和7年度に取り組む具体的な方策

(3)の内容を踏まえ、目標工賃を達成するために令和7年度に取り組む具体的な方策を記載してください。
自動車部品の組み立てでは、新製品が立ち上がる計画があり、生産量増大が見込める。また、農業の方では、2022年に定植したレモンの収穫が始まります。ノウハウの蓄積して、レモン栽培の拡大へ繋げていく。その他、様々な野菜を試験的に生産しており、売れるもの、かつ生産し易いものを絞り、生産拡大へ繋げていく。

ウ 令和8年度に取り組む具体的な方策

(3)の内容を踏まえ、目標工賃を達成するために令和8年度に取り組む具体的な方策を記載してください。
自動車部品の組み立てでは、新製品の売上が通年寄与することから売上増大を見込む。農業の方では、レモンの生産を継続して拵げて行く。その他野菜についても同様に拵げて行く。

(5) 事業所の理念・運営方針の共有

事業所の理念・運営方針について、管理者が中心となり、事業所全職員、利用者及び家族に示し、共有したか。	共有した
--	------

(6) 工賃向上計画の共有

工賃向上計画（PDCAサイクルの確立）について、管理者が中心となり、事業所全職員、利用者及び家族に示し、共有したか。	共有した
--	------

(7) 工賃向上計画の推進体制（責任者及び主な職員10人まで）

責任者及び運営体制	役割	氏名	役職・職種
	1	統括責任者	眞田崇
2	受注先開拓・販路開拓	森温人	目標工賃達成指導員
3		平原浩司	生活支援員
4		新田智美	職業指導員
5		木村珠緒	生活支援員
6		小田ひとみ	生活支援員
7		松永友恵	職業指導員
8		松崎日都美	職業指導員
9		佐藤愛	職業指導員
10		閑野一恵	職業指導員

※令和6年4月1日時点の体制を記載してください。

8 利用者の状況 ※年度中に事業所を利用した実人数としてください。

(1) 利用者の障害区分 (単位：人)

区 分	令和5年度
	実績
身 体 障 害	
知 的 障 害	
精 神 障 害	
発 達 障 害	
そ の 他	
合 計	0

(2) 利用者の生活状況 (単位：人)

区 分	令和5年度
	実績
独 居	
家 族 と 同 居	
施 設 入 所 等	
合 計	0

(3) 利用者の支援区分 (単位：人)

区 分	令和5年度
	実績
区 分 1	
区 分 2	
区 分 3	
区 分 4	
区 分 5	
区 分 6	
非 該 当	
合 計	0

(4) 利用者の年齢構成 (単位：人)

区 分	令和5年度
	実績
18 歳 未 満	
18 歳 ～ 24 歳	
25 歳 ～ 34 歳	
35 歳 ～ 44 歳	
45 歳 ～ 54 歳	
55 歳 ～ 64 歳	
65 歳 以 上	
合 計	0

9 利用者の就労（生産）活動への満足度

利用者が事業所での就労（生産）活動にやりがいを感じているか（利用者アンケート）

(単位：人)

項 目	はい	いいえ	どちらとも いえない	合計
① 就労(生産)活動を続けることで出来るが増えた				0
② 利用者同士の交流など、仲間との関わりが楽しい				0
③ 困ったときに支援を受けることができ、安心して就労(生産)活動ができている				0
④ 希望に合わせた就労(生産)活動ができるように対応してもらえる				0
⑤ 就労(生産)活動での個別支援計画の目標達成に向けて取り組むことができている				0
⑥ 就労(生産)活動を通じて工賃を貰えることで、やりがいを感じている				0

※令和6年4月1日時点の利用者について、上記項目をアンケートした結果を記載してください。

(注) 各項目の合計人数は一致させるようにしてください。

<事業所工賃向上計画の変更理由>

次の理由から、事業所工賃向上計画を変更します。

※各年度、変更後の計画を県に提出する際に記入してください。

変更計画提出日	変更箇所	変更理由